

〔Q5 Q4のものを業務に取り込む際に難しいと考えること〕

Q5. Q4で選んだ手法を現在の業務に取り込むときに、難しいと考えることは何ですか？
2つまで選択してください。

- 1 現在の業務が忙しく、新しいことに手をつけることができない
- 2 組織内(院長や施設管理者)の理解が得られない
- 3 組織の職員の理解が得られない
- 4 行政(市)の方針等が不明瞭なため進められない
- 5 他の組織(団体)の動向がわからないと決められない

Q6. Q5で選んだ項目を解決する場合、どのような方法が有効だと思いますか？
2つまで選択してください。

- 1 統一のルール・ツールを、市内の医療機関や事業所全体で合意する
- 2 取り組んでいる医療機関や事業所を市のホームページなどで随時公開する
- 3 地域の研修会や職能団体の勉強会などで、実際の取組み事例などを繰り返し伝達する
- 4 統一のルール・ツールを各医療機関や事業所の業務マニュアルに反映する
- 5 取り組んでいない医療機関や事業所の管理者等に対し、行政から強く協力を求める

Q7. 医療・介護連携において、情報伝達がうまくいかないことによって、業務上支障が生じていますか？
1つ選択してください。

- 1 悪影響や業務上の支障は生じていない
- 2 個々の職員の努力により、患者・利用者への支援・療養に支障は出ていない
- 3 個々の職員が努力しているが、患者・利用者への支援・療養にやや支障が生じている
- 4 個々の職員が努力しているが、患者・利用者への支援・療養に支障が出ている

結果

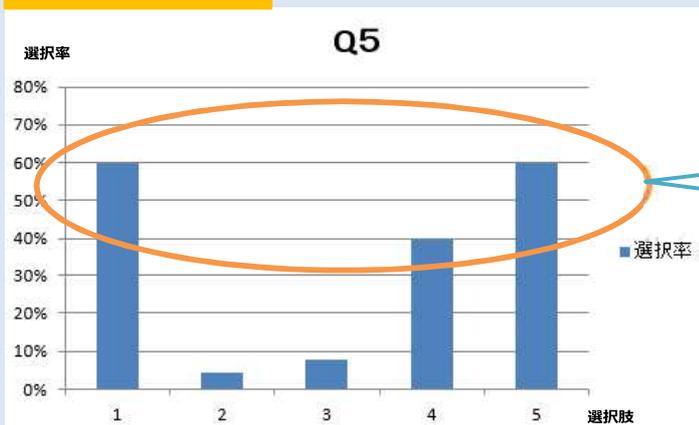
〔Q5 Q4のものを業務に取り込む際に難しいと考えること〕

①すべての職種で

「現在の業務が忙しく、実務の改善に着手しづらい。」、
「他の医療機関や介護事業所と足並みを合わせたいが、動向を知ることが難しい。」
「行政(市)の方針が不明瞭だと進められない」
と感じていた。

②一方、(それらが解決されれば)組織内での理解は得やすいと感じていた。

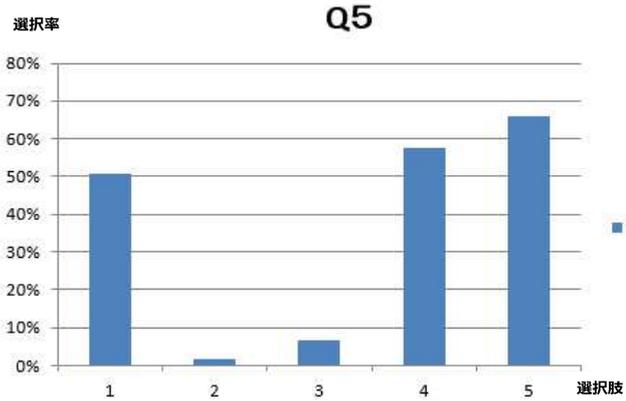
全体 n=1,047



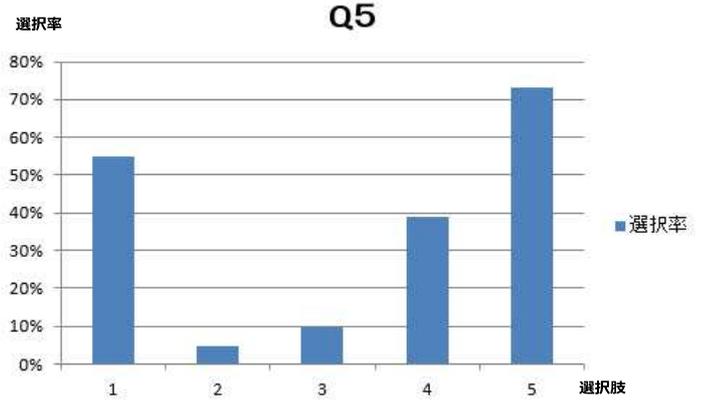
結果①、②

- 忙しく、改善に着手しづらい
- 他の病院・事業者の動向がわからないと決められない。
- 行政の方針も、示してほしい模様

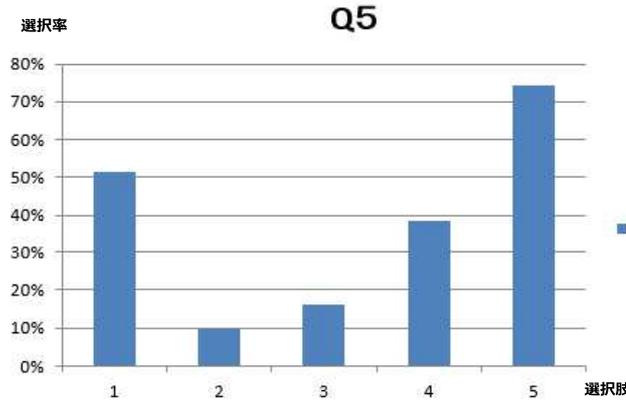
救急告示病院(病棟看護師) n=64



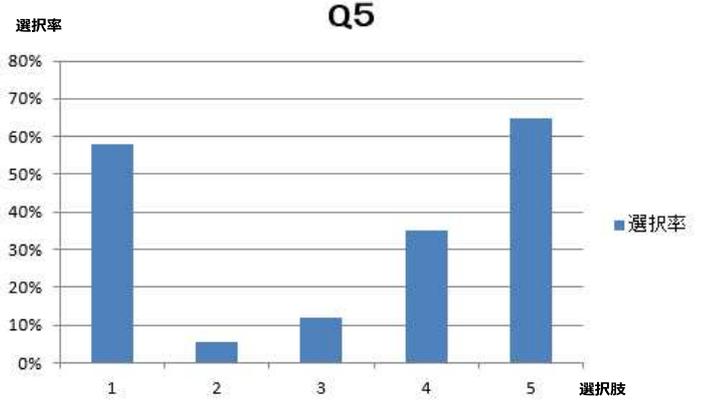
その他の病院(病棟看護師) n=225



救急告示病院(地域連携室) n=31

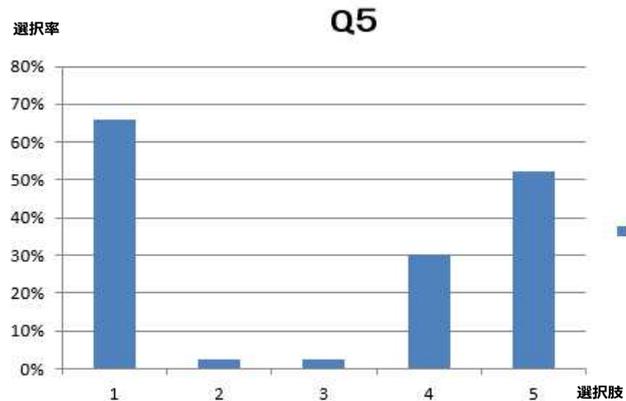


その他の病院(地域連携室) n=74

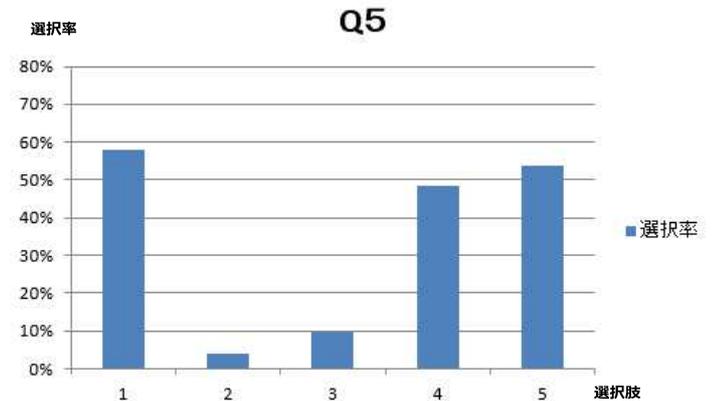


概ね同様の傾向

診療所 n=150

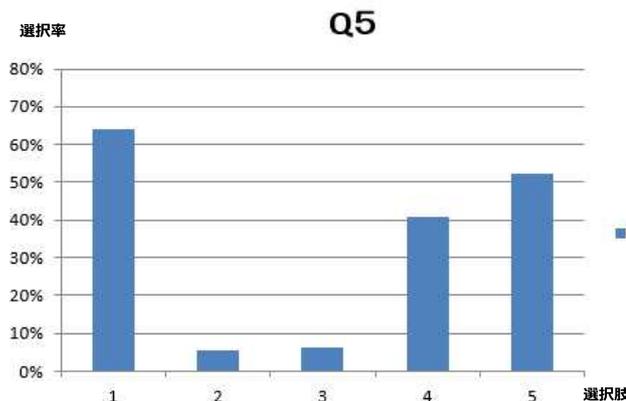


訪問看護ステーション n=171



概ね同様の傾向

ケアマネ事業所 n=301



統括支援センター n=31

